

# 第27回教育講演会

＜新指導要録と学習評価の変化、子ども虐待の理解と支援＞

2019年10月26日(土): 嘉ノ雅 茗溪館(茗溪会館)・2Fホール

主催: 日本心理検査協会・日本心理検査振興協会/後援: 全国教育研究所連盟・日本教育新聞社・教育新聞社

日本心理検査協会ならびに日本心理検査振興協会では、1993年度より教育講演会を開催し、小・中・高等学校の先生方、教育行政・教育機関の関係の先生方に多数ご参加いただき、大好評をいただいております。

本年度も引き続き、第27回教育講演会を下記のように開催いたします。

今回は、『指導要録はどう変わったか』と『子ども虐待の理解と支援』というテーマで皆さまと一緒に考えてみたいと存じます。皆さまの多数のご参会をお待ちしております。

## ●プログラム

10月26日(土)	13:00	講演 <b>指導要録はどう変わったか</b> ～学習評価はどう変わりつつあるか～ 教育評価総合研究所代表理事 前文部科学省児童生徒の学習評価に関するワーキンググループ委員	講演概要●カリキュラム構成論から見た新学習指導要領/なぜカリキュラムの構成方法を変えつつあるのか/指導要録の改訂内容 等
	14:30	鈴木 秀幸	講師紹介●早稲田大学政治経済学部卒業。静岡県立高校教諭を経て、現職。文部科学省「指導要録検討のためのワーキンググループ」専門調査員、「児童生徒の学習の在り方に関するワーキンググループ」専門委員、「児童生徒の学習評価に関するワーキンググループ」委員等を歴任。
10月26日(土)	14:45	講演 <b>子ども虐待の理解と支援</b> ～虐待傾向のある親の心理社会的特徴を中心に～ 山梨県立大学人間福祉学部教授	講演概要●虐待傾向のある親の心理社会的特徴/支援のあり方/子ども虐待事例への対応～他機関・他職種との連携～/児童相談所や児童養護施設の現状と課題 等
	16:15	西澤 哲	講師紹介●大阪大学人間科学部卒業、サンフランシスコ州立大学修士課程修了。情緒障害児短期治療施設心理療法士、大阪府環境保健部心理技師、大阪大学人間科学研究科助教授等を経て、現職。専門は臨床福祉学、臨床心理学。

〈日程〉 2019年10月26日(土) 12:15受付開始

〈会場〉 嘉ノ雅 茗溪館(茗溪会館)・2Fホール(東京メトロ・丸の内線茗荷谷駅下車)

〈定員〉 200名(定員になり次第締め切ります)

〈対象〉 小学校・中学校・高等学校教諭および関係者

〈受講料〉 無料

※本講演会は、学校心理士資格更新ポイントB1該当研修会です(1p)。

※学校心理士のポイントを希望される方は、遅刻・早退は原則認められません。

**FAX:03-3943-2519**

## お申込方法

右の参加申込書に所定事項を楷書でご明記の上、右上のFAX番号へ送信いただくか、又は切手を貼って、ポストにご投函ください。(FAXの場合は、切り取らずこのままご送信ください)。下記QRコードからお申込サイトにアクセスし、専用フォームからお申込みいただくこともできます。

なお、定員(200名)になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。



お申込みは、下記へ必要事項を記入のうえ、このままFAXにて送信してください

## 第27回教育講演会 参加申込書

所属名(学校名)	
所在地(勤務先)	〒 電話 ( )
参加者名 (フリガナ)	<input type="checkbox"/> 受講証明書 一般用(要・不要) <input type="checkbox"/> 学校心理士更新P用受講証明書(要・不要)
参加者名 (フリガナ)	<input type="checkbox"/> 受講証明書 一般用(要・不要) <input type="checkbox"/> 学校心理士更新P用受講証明書(要・不要)
参加者名 (フリガナ)	<input type="checkbox"/> 受講証明書 一般用(要・不要) <input type="checkbox"/> 学校心理士更新P用受講証明書(要・不要)

※受講証明書が必要な方は、「要」に○をつけてください。

※お預かりした個人情報、当講演会に関するご連絡ならびに受付事務以外には使用いたしません。

問合せ先

日本心理検査協会  
日本心理検査振興協会

東京都文京区大塚1-4-15 事務局/丸山  
TEL 03-3943-2511 FAX 03-3943-2519